

中学 3 年受験生の皆様へ（他校との違いやメリットについて）

厚木市内の他の学校との違い

本校入学のメリット(資格取得の大きな利点)

本校入学の注意点

その他

(校則や通学路における他校への勧誘の注意)

厚木市内の他の学校との違い

- 厚木市内に本部を置くただひとつの私立の高等学校です。
- 中学校での内申書の成績がそれほど高くなくても、やる気が大切ですから、中学の先生に相談してみてください。
- 他の厚木市内私立の単位制高校と比較すると、卒業までにかかる金額は総額では安いです。
- 他の私立学校といっている高校は広域性通信課程の教室でネット上で見ると大きな学校で楽しそうに見えるかもしれませんが、美容やアニメなどは都内の学校に入学し、すべてその教室で授業を受けるので厚木校に入学すると通常の科目の授業しか受けられないそうです。

本校入学のメリット(資格取得の大きな利点)

- 通常の高校生活ができます。
- 高等専修学校と姉妹校の厚木中央高校に入学する事で、授業数などは大幅に増える事無く、2校の卒業証書を得られます。
- 高等専修学校の電気工事士コースでは認定校の為、国家試験が免除になります。そのため、学校の授業と校内試験のみではほぼ、全員合格できます。県立高校の工業科や工業高校に入っても国家試験免除にはならず、卒業後に難しい国家試験を受ける事になります。電気工事士の国家試験は決してやさしいものではなく、合格率も高くありません。
- 調理師学校においては一年で調理師免許を取得できます。ですので、調理師学校の高校コースに入学すれば、他校では3年卒業次に高校卒業免許と調理師免許取得となりますが、わが校では一年終了時に調理師免許を取得し、その後その資格を生かしつつ高校、2、3年を経て高校卒業となります。ですのでたとえ一年終了時で退学しても、国家資格である調理師免許+高等学校 1年間分の単位が取得できるという事になります。他の学校でこのような形をとっているところは本校が認識している範囲ではございません。つまり本校以外では、高等学校の食物コースや調理師コースに入っても3年間通い、卒業しなければ調理師免許は取得できないのです。今の時点で今後何が起こるかかわからないと不安を持っている方もいると思います。でも私たちの学校ならたとえ一年で辞めたとしても、資格取得の目的は達成できます。
- 総合高校が人気のようですが、講師不足に困っている場合もあるようですが、本校では、専門的な事教える事を目的としていたため、専門科目の先生は充実しています。
- 生徒のレベルに合った、授業を行いますので、その中で本校に普通に通っていければ、授業についていけないなどの問題はありません。教師がフォローします。四則算、教科書が読める等の日本語力が完璧にできていれば苦勞しませんので、数学においては中一レベルまで完璧にしておいていただけたら好成绩をとる事は、充分可能ですし、大学への推薦入試もごさいます。

本校入学の注意点

- メリットがある分、途中からの編入が大変難しいです。資格を目指すコースなどはほとんどが受け入れ不可能になります。
- いつでも簡単に編入できる学校と違い、できるだけ少ない負担で大きな資格をとれるようにカリキュラムを編成しているため、途中からでは受け入れる事がむずかしいのです。
- 他の学校と同じように制服を着たり、茶髪禁止などの校則が不服に思う方もいるとはおもいますが、コースに応じて必要と思われるものしか作っていません。たとえば調理師になるのであるならば、茶髪は就職活動において嫌われますので、厳しい先生の声もあるわけです。制服については、私服でも良しとするかという意見が昔ございましたが、父兄などの反対があり、もともとだと思ひ制服着用を義務付けています。なぜ父兄の反対があったかといえ、私服を着て毎朝出て行くと高校に進学していないのではと周りから思われる、けじめがつかない、私服はお金がかかる、などでした。
- 県立高校と違いお金がかかります。でも、総額は他の一般的な私立学校や近所の広域制単位制高等学校やサポート校より少し安くなると思います。もちろん週に一度しか通わない通信課程よりは若干学費が高いように思われるかもしれませんが、他校でのスクーリングなどの諸費用を考えれば同程度と思います。(ローンなどもございますので、個別での相談をうけつけられます)

その他

- 女子が男子制服のズボンをはく事は届出制ですが許可しています。スカートに抵抗がある人はズボンでもOKです。男子のスカート着用は今のところ希望の前例がないため、許可していません。
- 設立以来 約70年間、校内においての犯罪や暴力行為はほとんど見られません。とてもおとなしい生徒ととても元気な生徒が共存しています。しかし多額の現金や貴重品などを持参した時は教室移動などあるために、教師に預ける事をお勧めしています。また、財布や携帯などにつきましては自己責任で教室移動のときなど各教室に持っていけば、教師に預ける手間も省けます。
- 本校遅刻者に対して通学路において他校からの勧誘があるようです。本校を辞めてうちの学校に編入すればもっと、楽だよと直接声をかけられた生徒が報告に来る例もございますし、実際に朝ゆっくりしたほうが良いからと編入を考えた生徒もいるようです。しかし、その様な学校は高等学校卒業単位をとる為の学校ですので、資格取得や集団生活を通し社会人としてのスキルを身に付けるという本校の趣向とは異なる学校です。楽なように思えても、一番楽な環境のなか3年間で卒業資格を取得し、進学なり就職する事は、かなりの強い意思と強い目標がないと難しいと思われれます。またその様な学校は本校と違い、いつでも編入可能ですし、編入生徒が大部分を占めているため、新卒で入学するのはちょっと、もったいないような気がします。いつでも編入できる学校は、最終手段として残しておく事をお勧めします。学校説明会の帰りに勧誘がある場合もあると聞いておりますので、気をつけて下さい。その上で十分な考慮をして本校を選んで頂ければ幸いです。